

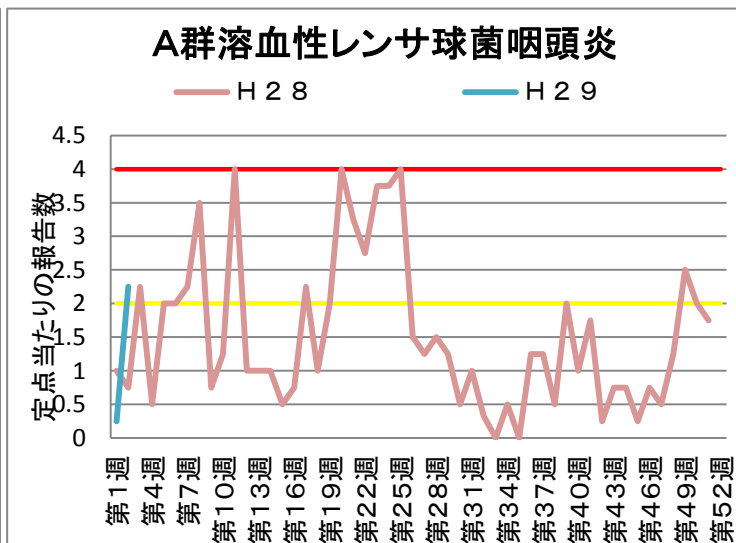
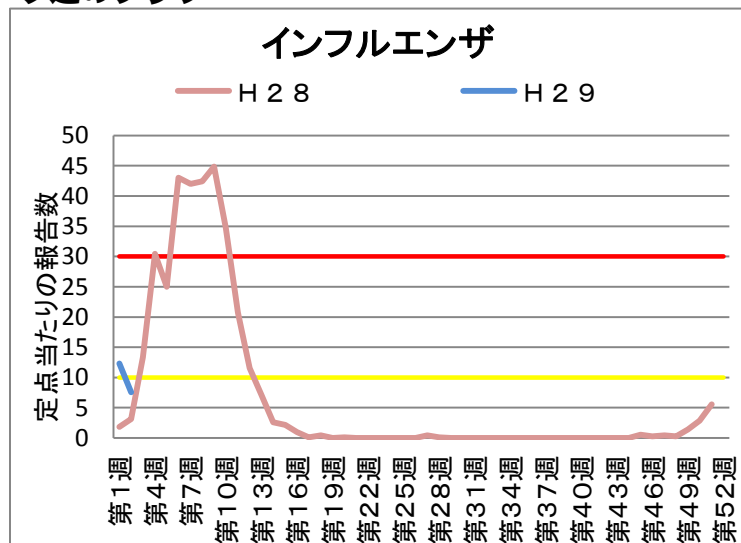
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 2 週 平成29年1月9日 ~ 平成29年1月15日

今週のコメント

- インフルエンザの定点あたり報告数は7.57でした。
- インフルエンザの流行は、1月下旬から2月をピークとして広がります。これから、ピークとなる時期に向けて、流行の拡大を防ぎましょう。
- 感染を予防するために手洗い・うがいを心がけ、咳症状がある時はマスクをしましょう。
- 熱が出たときは無理をせず、医療機関を受診し、ゆっくり休養しましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	7.57	手足口病	0.25
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1	突発性発しん	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	3.75	ヘルパンギーナ	-
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

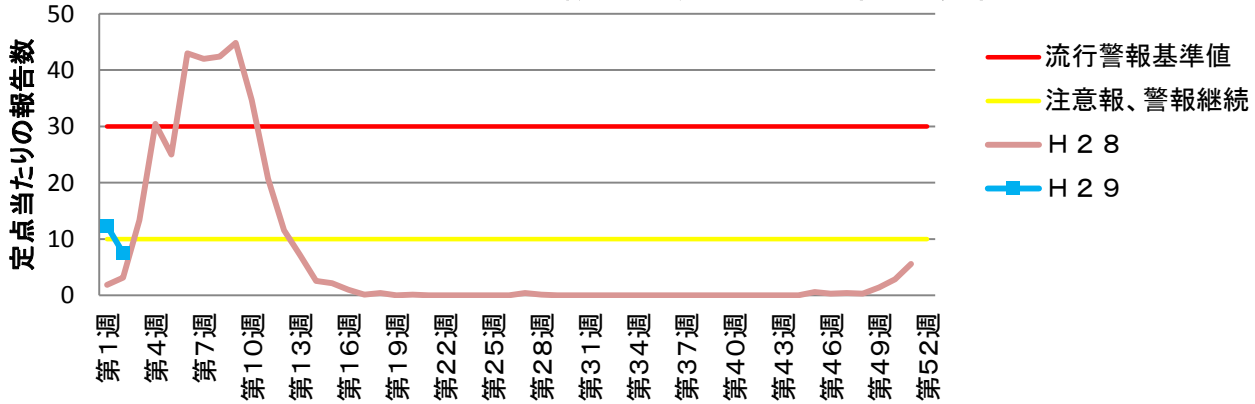
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

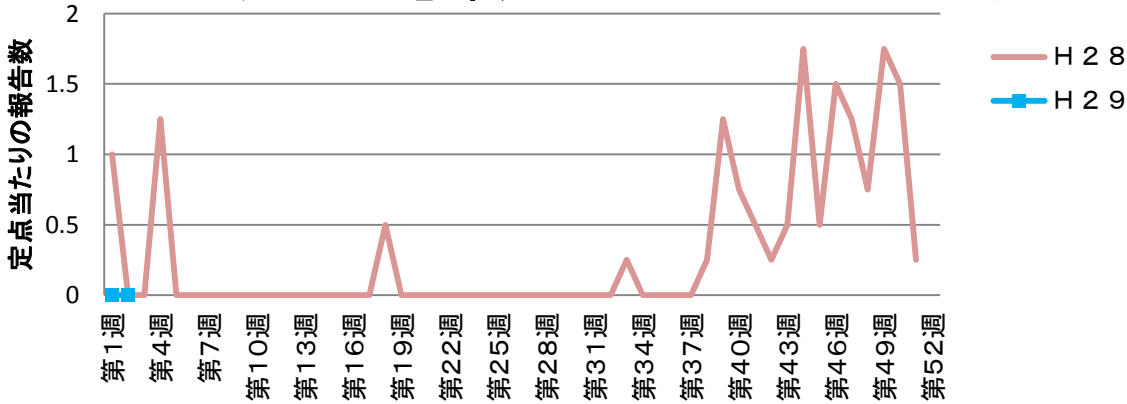
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

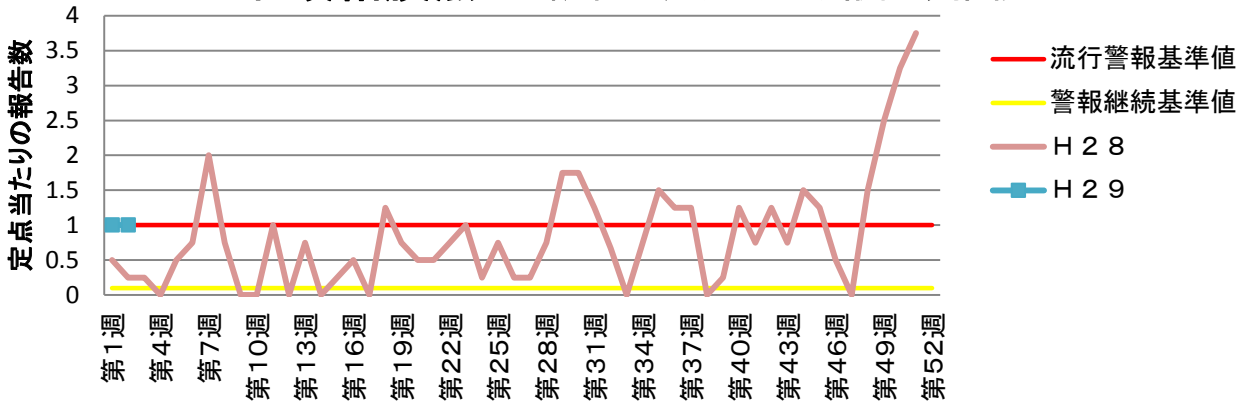
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



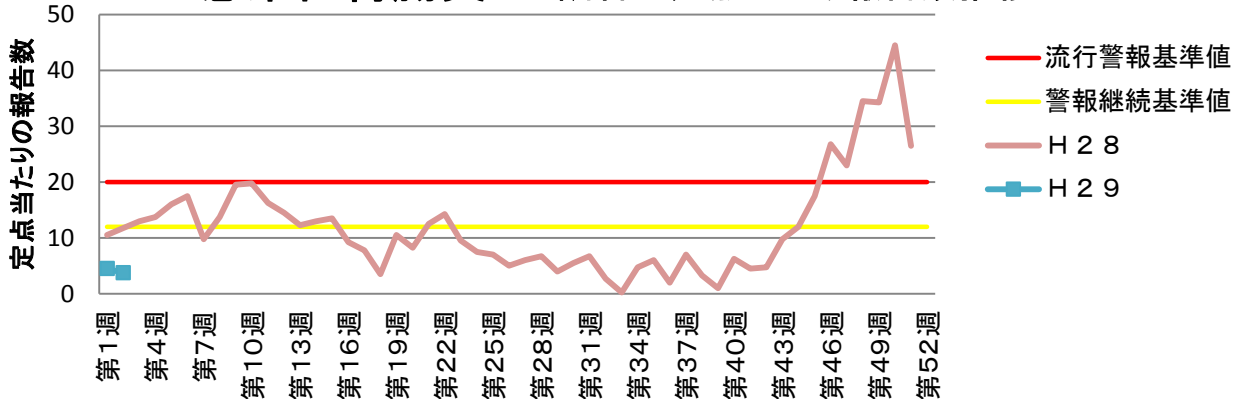
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



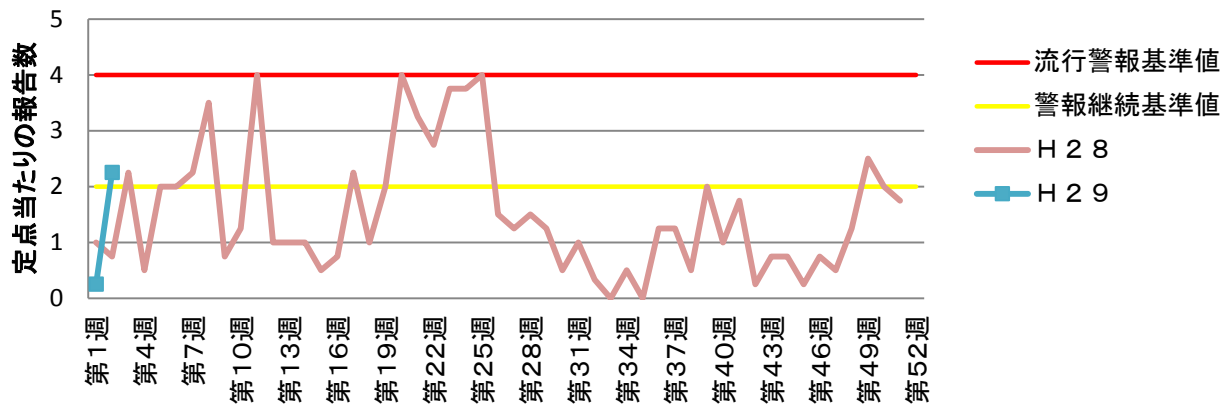
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



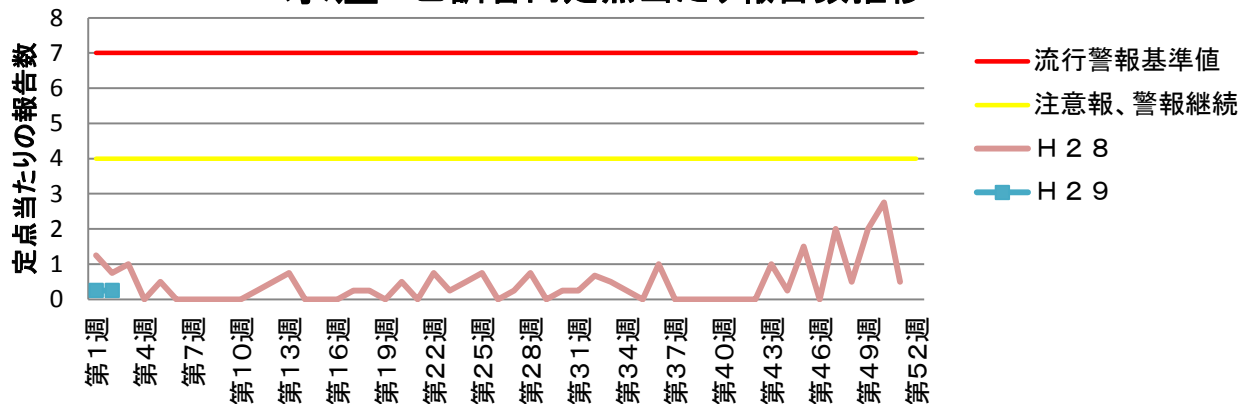
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



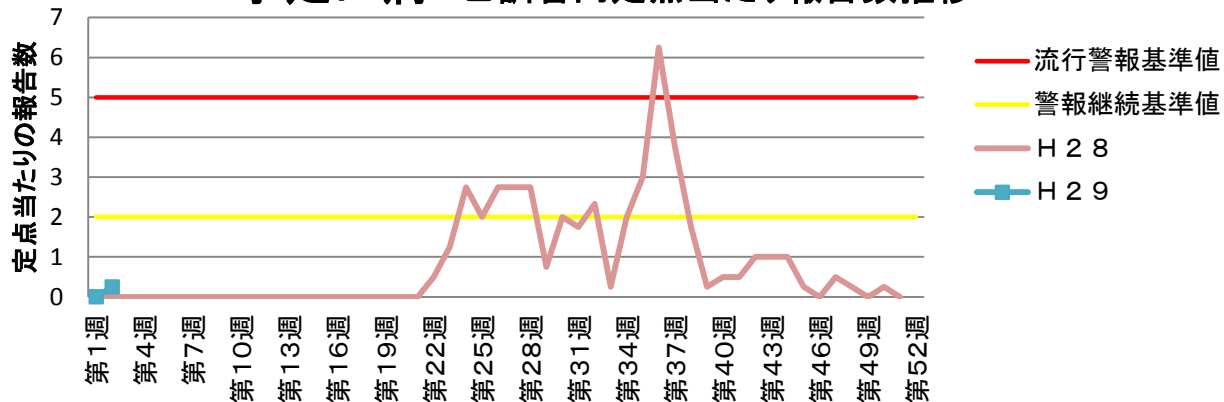
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



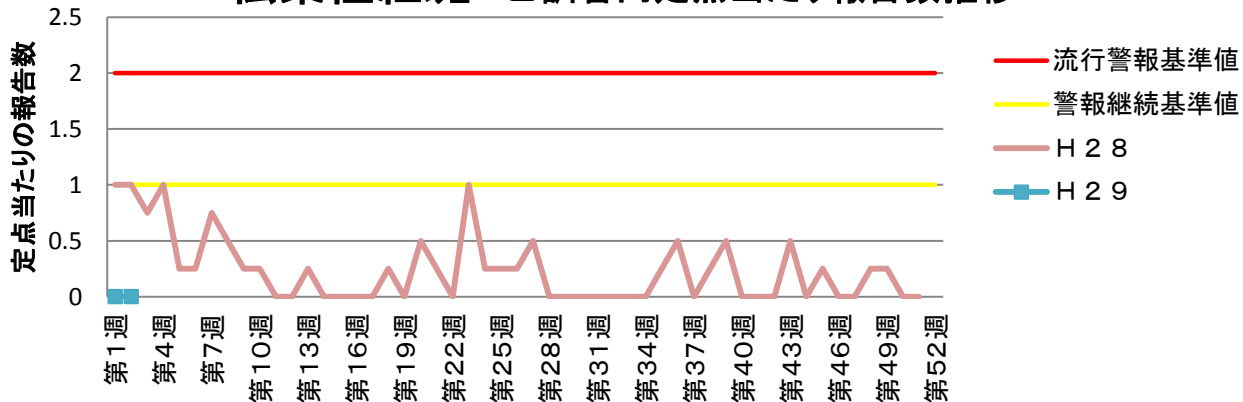
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



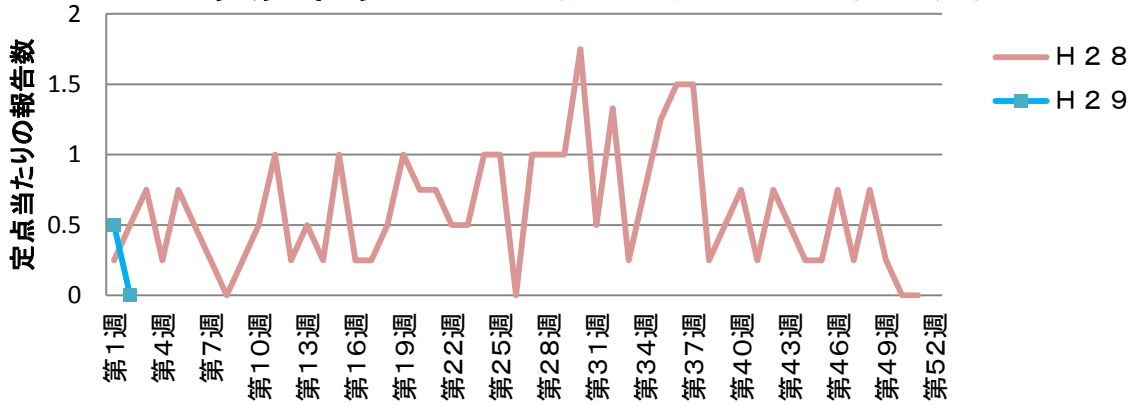
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



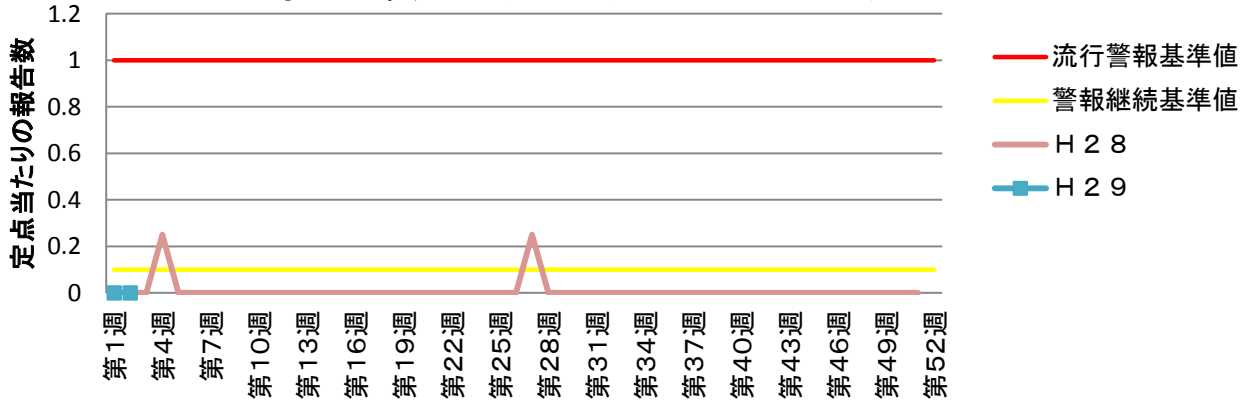
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



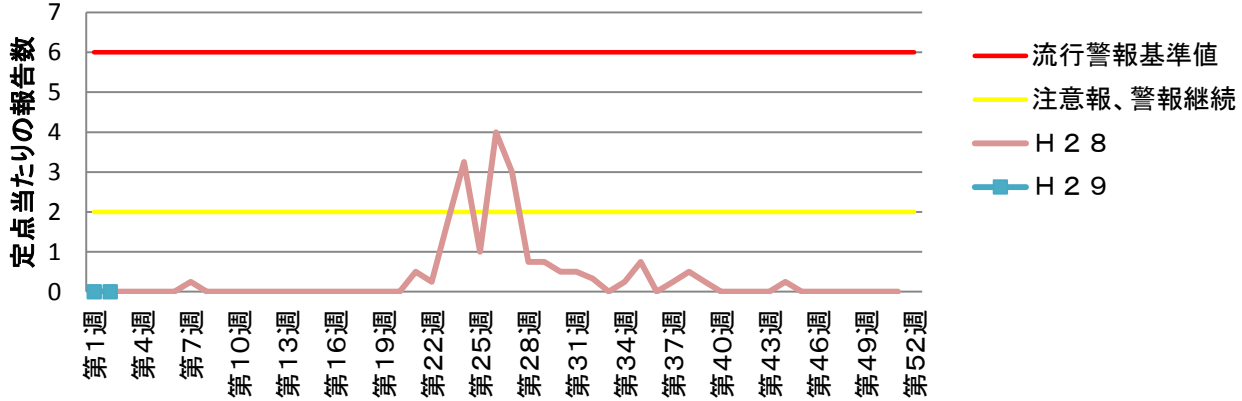
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

